

スクール School ライブラリー Library ニュース News #08



スクール がっこう
school = 学校
ライブラリー としょかん
library = 図書館
ニュース じょうほう
news = 情報・お知らせ

「としょかんだより」のことだよ!

ねん がつ にちはっこう
2025年11月17日発行

お だかしょうがっこう としょかん
小高小学校図書館

こんしゅう か ていどくしょ 今週は、家庭読書にチャレンジ!!

11/17(月)から11/23(日)までの1週間は、家庭学習強化週間です。

その中に、「家庭読書(親子読書)にチャレンジ」もあります。

か ていどくしょ おや ことくしょ かた 家庭読書(親子読書)のやり方

●テレビやゲームを消して、家族(全員でなくてかまいません)と一緒に本を読みます。

*できれば図鑑やめいろの本などではなく、文字を読む本にしましょう。

*また、家庭読書は音読の宿題とは別なので、国語の教科書以外の本にしましょう。

●同じ本をみんなで読んでもかまいませんし、それぞれが好きな本を読んでもかまいません。

*子どもが大人に読んであげるのも、おもしろいかもしれません。

●読み終わったら(もしくは決めた時間が来たら)、一緒に読んでいた人と感想を話し合ってみましょう。

●最後に読んだ本と感想を記録しておきます。



最後の「読んだ本と感想を記録」に悩んでいる人が多いよう
なので、ここでちょっとだけ書き方のポイントを紹介します。

① 感想とは、本を読んで「感じたこと」「思ったこと」である

なので、「つまらなかった」でもOK! 「思ったこと」なので、りっぱな「感想」です。

逆に「これは〇〇というお話です」だけだと「紹介」。「思ったこと」ではないので注意!

② 感想には、「なぜそう感じたか」や「どこでそう思ったか」も書くべし

ただ、「つまらなかった」だけではなく、「主人公のやっていることがよく分からないから、つまらなかった」など、そう感じた「理由」も書いてあると、かっこいい文章になります。

みんなの家庭読書を紹介します。

みなさんが前回の家庭学習強化週間でチャレンジした「家庭読書」からステキなものをピックアップして紹介。

どのように読んだか	例) お父さんに読んでもらった／お母さんに読んであげた／同じ本を一緒に読んだ／それぞれに読んだ など お母さんと言った。
読んだ本の名前	子ども と「こかいき」のバス 大人(母) ※差し支えなければお子さんとの読柄をご記入ください。
感想	子ども 本当に「こかい」について、 おもしろかったです。 (おすすめ度 ★☆☆) 大人 ふしぎなバスに乗って行きたい所へ行けたけど、 最後にはケンカした。お母さんの平和にもどってきて よかったね。
ねん年	ばん番 名前

いいね！ポイント

- ① 短い文章でまとまっている。
「いっぱい書かなきゃ！」なんて
おも
思わなくていいんです。
こんな風に、ひとことでOK!
- ② 「理由」が書いてある。
「おもしろかったです」「～だと思い
ました」だけでなく、ちゃんと理由も
書いてあるのがステキ!

どのように読んだか	例) お父さんに読んでもらった／お母さんに読んであげた／同じ本を一緒に読んだ／それぞれに読んだ など それぞれの本をいっしょに言った。
読んだ本の名前	子ども 一円大王さま 大人(母) ※差し支えなければお子さんとの読柄をご記入ください。 おにたのぼうし
感想	子ども すべてのお金は、一円のあつまりで、 できているから、一円はとて大じ だと思いました。 (おすすめ度 ★★★★★) 大人 「人間、ておかしいな。おにたはわらいて、まめているんだから。おににも、 いろいろあるのには。人間も、いろいろいるみたい。」 むぎわらぼうしをつのをかくして、このように考えるおにたのやさしさにかんどうします。
ねん年	ばん番 名前

こんな人もいたよ！

わるいことをしたらじごくにつれて
いかれるからわるいことをしない。

どちらも、短い文章で「思ったこと」を書いていてステキです。

次は「どこを読んでそう思ったか」まで書くと、もっとステキになるはず!

わたしもつきをあらってみたい

おとうとが、よろこんでくれて、よかった。

お母さんだけでなく、弟にも読んであげたそうです。

下のきょうだいに読んであげるのもいいですね!